

4月18日(金)

参観・懇談 ありがとうございました。

雨模様の中、また、お忙しい中、たくさんの方の保護者の方に来ていただきました。新しいクラス新しい友達新しい先生のもとで2週間がたちました。子どもたちの様子はどうでしたか。今年度初めてとあって少し緊張気味でしたが、発表したり、本を読んだり、ノートに文字を書いたり、電子ボードに釘付けになったりの一時間で釘付けになりました。また、懇談会にも多くの保護者の方が参加くださいまして、ありがとうございました。担任の先生と仲良くなつていただきお互いに良き相談相手になっていただきますようお願いいたします。



(3年生)



(6年生)



(1年生)



(5年生)

4月23日は「子ども読書の日」

四月二日はアンデルセンの誕生日です。それにちなんで、田中く国際児童図書評議会がこの日を国際子ども本の日と制定しました。また、日本でも「子どもの読書活動の推進に関する法律」が平成十三年十二月に公布施行されました。これに伴い、四月二十三日を「子ども読書の日」とすることが法律で定められました。灰塚小学校では、毎日「朝の読書」の取り組みをしています。一日十分ですが、継続は力なりで六年間で、約二百時間、本に接することになります。大東市においても子ども読書の向上をめざす一環として読書活動に力を入れていきます。本ついてもしろいと思える子どもたちがたくさん増えることを目標に様々な読書関連の取り組みをしていきます。



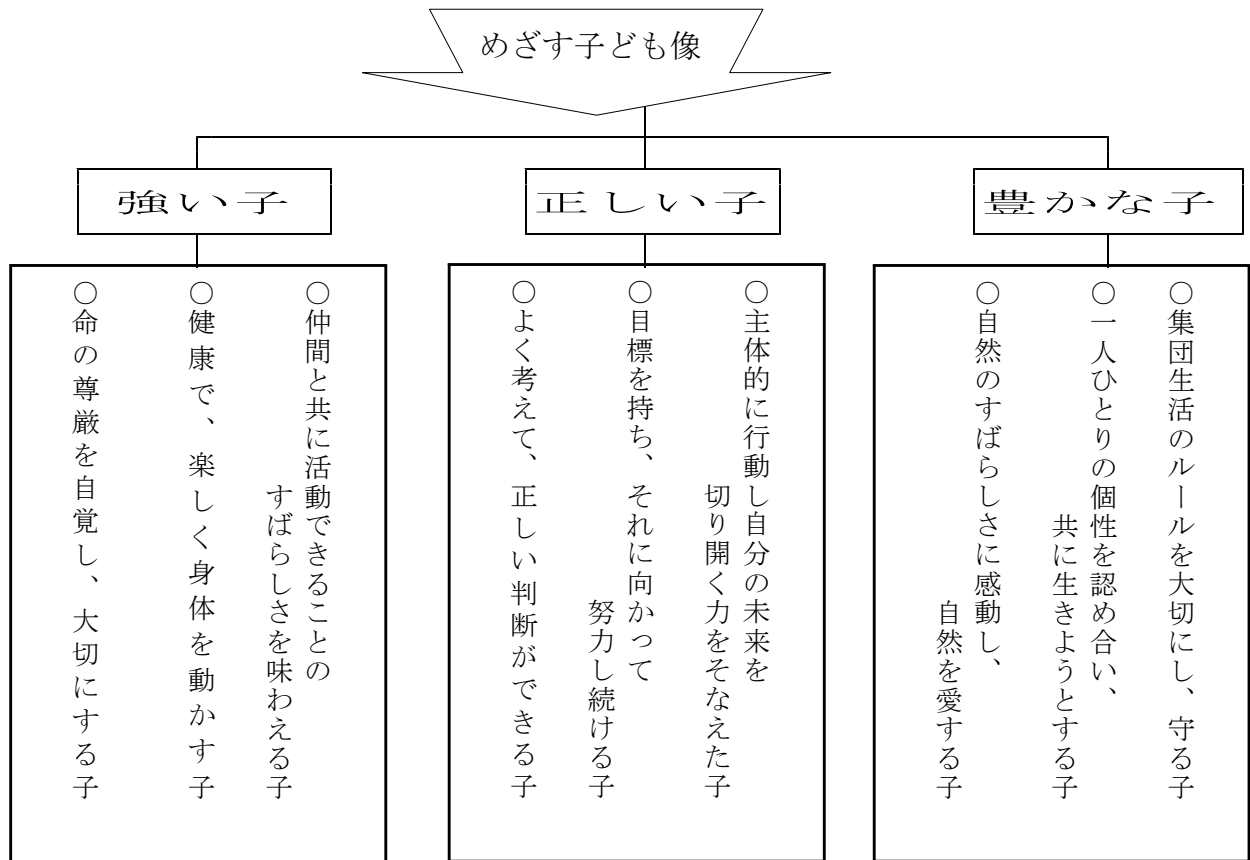
お礼が言いたくて

4月18日(金)の2時頃、朋来にお住まいのMさんからお電話をいただきました。「昨日、病院帰り雨の中、2人の中・高学年くらいの子どもが傘をさしてくれまして…、私は車いすなので、とてもありがたかったです。」「お礼が言いたくて電話させていただきました。」というものでした。2人の男の子はMさんに「どこまで行くんですか」と声をかけ傘をさし、家まで送っていたそうです。最後にMさんは、「最近子どもで良いことを聞きませんが、今の子どもを見直しました。」と言っておられました。

(Mさんに傘をさしてあげた人は校長先生まで知らせてくださいね。)

灰塚小学校の教育目標

「豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる力を身につける子どもの育成」



本年度の重点

- ①気持ちの良い「あいさつができる子ども」の育成をめざします。
- ②いじめのない安心な学校をめざします。
- ③「進んで学ぶ、共に学ぶ」子どもの育成をめざします。
- ④よりよい生活リズムで暮らせる子どもの育成をめざします
- ⑤大東中学校や地域・保護者との連携を強め子どもの健全育成に努めます。

シリーズ
校長先生の

子育てに「一言」(二)

『普通って難しい?』

「早寝早起き朝ご飯」という言葉をよく耳にします。朝ご飯ぬきや夜遅くまで起きている子どもたちが増えてきている事にたいして各分野から心配の声が上がっているからだと思えます。リズムのある生活が、頭も体も心も大きく豊かに育てる基礎になります。でもよく考えてみると、早寝早起き朝ご飯というのは、ごくごく当たり前の事です。当たり前の事ができにくい世の中なのかもしれませぬね。普通に子どもたちが生活できる環境を私たち大人の責任で保証していきたいものです。普通って難しい?ものかもしれません。

